

渡辺 菊真准教授が建築展を開催します

25年分の一大作品集成展
 ～建てる建築 建てぬ建築 感涙の風景～

12月3日(火)～5日(木)の3日間、高知市文化プラザかるぼーとで、**渡辺 菊真准教授**(システム工学群 環境建築デザイン研究室)が建築展を開催します。「**建てる建築 建てぬ建築 感涙の風景**」と題した本展は、渡辺准教授が建築家として活動を始めてから現在に至るまではもちろん、学生時代の卒業制作や博士課程時に開催した個展出展作品も含めた25年分の一大作品集成展です。

渡辺准教授はこれまでに、インド・アフリカ・中東等で建築を通じた被災地救援活動・自立支援活動を行い、途上国で有効とされる土囊建築と現地の伝統建築工法を混合させたユニークな建築を地元住民とともに造り上げています。国内でも、過疎地の神社社殿崩壊の問題を解決する建築、自然と共生するパッシブソーラーハウスの建築などを実践しています。

渡辺准教授の建築提案は、常に魅力的な風景発見と重なりあって沸きあがってきたものです。本展では上記のように実際に【**建てる(た)建築**】のみならず、建築構想に靈感を与えた風景【**感涙の風景**】や、数々の自由な建築イメージ【**建てぬ(ない)建築**】を、大量のパネルや写真、模型展示を通して紹介します。

普段建築に触れることの少ない方でも、渡辺准教授の目線を通して、様々な場所の特性や文化、社会問題を知り、追体験しながら楽しめる、ユニークな建築展です。



渡辺 菊真建築展～建てる建築 建てぬ建築 感涙の風景～



日時：12月3日(火)～5日(木) 10:00-18:00

※最終日は16:00まで

場所：高知市文化プラザかるぼーと
 市民ギャラリー第3展示室

入場：無料 事前申込：不要

※公式FacebookのURL：添付QRコードのとおり



渡辺 菊真准教授について

1971年奈良県生まれ。2009年から本学准教授。建築内外にわたる良好な温熱環境、その地域に固有の魅力ある風景を含む文化的環境、そして心の奥底で響きあいやすらう内的環境、その三つの環境が調和して成り立つ心豊かな場所を建築デザインによって構築することを目指す。

※略歴・受賞歴については別添パンフレット参照



【本リリースに関するお問い合わせ先】
 高知工科大学 入試・広報部 広報課
 長山・未定
 TEL.0887-53-1080
 E-mail：kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

建てる建築

感涙の

風景

建てる建築

度方下利管律森度

2019.1203-05

10:00-18:00

*最終日は16時まで

高知市文化プラザかるぽーと
市民ギャラリー第3展示室

後援：公益社団法人日本建築家協会四国支部 高知県公立大学法人 高知工科大学

場所と風景が在る。

場所と風景を環境として読み、環境に適応し、環境を演出する「建てる建築」
「建てる建築」はアジア、アフリカ、日本の過疎地など、世界各地で展開される。その建築は土着の工法と、土嚢建築をはじめとする簡易な代替工法との融合により構築される。その融合法は建築する地域の現在の状況の読みから導かれることに大きな特色がある。近年は日時計が組み込まれた Passive Solar Architecture が手がけられ、地球と宇宙の間に人が生きること、その場としての建築がテーマとなる。

場所と風景に鼓舞されながら、建築の可能性を紡ぎ出す「建てぬ建築」
「建てぬ建築」は現在の場所と風景に、過去の姿を重ね合わせた結果、蜃気楼のようにユラユラ漂うイメージを建築空間として定着させた「幻影の建築」である。「建てない」ことを前提にしたそれは、逆に裸形の構想ゆえの迫力を持ち、現在の建築に激しく揺さぶりをかける。

場所と風景そのものであり、建築創造の活力源たる「感涙の風景」
「感涙の風景」は時空を超えた無限の可能性が結晶して、そこに在る。

「建とう」が「建つまい」が、環境を読み尽くし、活力源としての風景を求め続ける渡辺菊眞の、25年に渡る一大作品集集成展である。

渡辺菊眞



Kikuma Watanabe

■略歴

- 1971年 奈良県生まれ
- 1994年 京都大学工学部建築学第二学科卒業
- 2001年 京都大学院工学研究科生活空間学博士課程満期退学 (布野修司研究室)
- 1998年-2006年 京都造形芸術大学非常勤講師
- 2001年-2006年 京都 CDL 運営委員長
- 2001年-2006年 渡辺豊和建築工房勤務
- 2002年-2003年 太陽建築研究所 (井山武司に師事)
- 2007年 D 環境造形システム研究所代表
- 2009年 高知工科大学 (環境建築デザイン研究室代表)

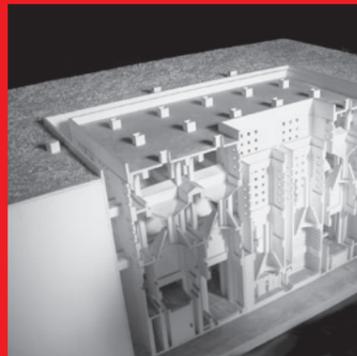
■受賞

- 大山岬にたつ東屋：波動
第15回木材活用コンクール部門賞 (2012, 日本)
- 東アフリカエコビレッジ
WA awards 11cycle, Winners (2012, U.S.A)
- 産泥神社
WA awards 13cycle, Winners (2013, U.S.A)
FAITH & FORM: IFRAA Award, Merit (2013, U.S.A)
- タイ国境の孤児院兼学校：虹の学校学舎, 天翔る方舟
AZ Awards (Best Architecture Under 1,000m2) (2014, Canada)
AR+d Awards, Highly Commended (2014, UK)
Blue Print Awards: Commended (2014, UK)
FAITH & FORM: IFRAA Award, Merit (2014, U.S.A)
designboom TOP 10 reader submissions (2014, Italy)
Architizer+A Awards, Winner (2015, U.S.A)
WA awards 19 cycle, Winners (2015, U.S.A)
Architecture Asia Awards, Winner (2016, Asia)
- 宙地の間 日時計のあるパッシブハウス
WA awards 22cycle, Winners (2016, U.S.A)
- 過疎地の神社救済プロジェクト
- 金峯神社 里の拝殿：セルフビルドの社殿造り
WA awards 23cycle, Winners (2016, U.S.A)
Architizer+A Awards, Finalist (2017, U.S.A)
- 金峯神社 森の本殿：セルフビルドの社殿造り
WA awards 26 cycle, Winners (2017, U.S.A)
- 金峯神社 分割造替 (里の拝殿+森の本殿)
高知県建築文化賞 最優秀賞 (2017, 日本)
- D 環境造形システム研究所
American Architecture Prize-firm of the Year
shortlist (2017, U.S.A)



建てる建築

- 角館の町家
(2006, 秋田県仙北市)
- 東アフリカエコビレッジ
(2007-10, Uganda)
- 南シューナコミュニティセンター
(2007-2009, Jordan)
- 大山岬にたつ東屋：波動
(2011, 高知県安芸市)
- 産泥神社
(2012, 新潟県新潟市)
- 虹の学校学舎：天翔る方舟
(2012-13, Thailand)
- 双隧の間
(2013, 石川県金沢市)
- 宙地の間
(2008-15, 奈良県生駒郡平群町)
- 金峯神社
(2016-17, 高知県香美市)
- 雪国にたつ宙地のこども園
(2016-19, 山形県鶴岡市)
- 地空庵
(2015-19, 高知県高知市)



建てぬ建築

- 風景の神殿 (1994, 福井県)
- 資材置場整備施設 (1998, 京都市)
- 古書回収書 (1998, 京都市)
- 高野 N 診療所 (1998, 京都市)
- 三軒長家の感星住居 (2004, 京都市)
- 三条通再編計画 (2005, 京都市)
- 粟田のワープ住居 (2005, 京都市)
- 出雲路型住宅 (2006, 京都市)
- 鏡野霊園 (2011, 高知県香美市)
- 宝町型住居 (2012, 高知県香美市)
- 神母木学生下宿 01
(2015, 高知県香美市)
- 神母木学生下宿 02
(2015, 高知県香美市)
- 楠目学生下宿 (2017, 高知県香美市)
- 鏡野住宅 (2018, 高知県香美市)
- 鏡野公園内複合聖地施設
(2019, 高知県香美市)
- もうひとつの片地保育園
(2019, 高知県香美市)
- 小学校プールの家
(2019, 香川県坂出市与島)

